

お手数ですが
 回覧お願い
 いたします

お客様各位

[連-120330]

平成24年3月吉日

新型オートロック『DL-41UN』

発売開始のお知らせ

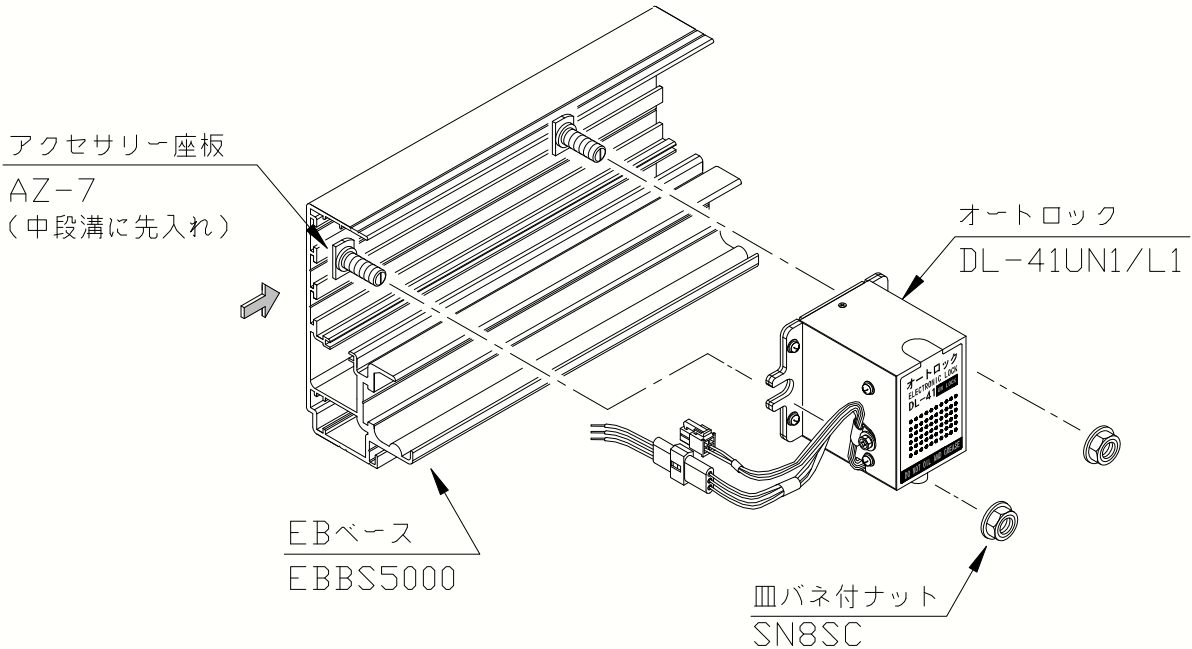
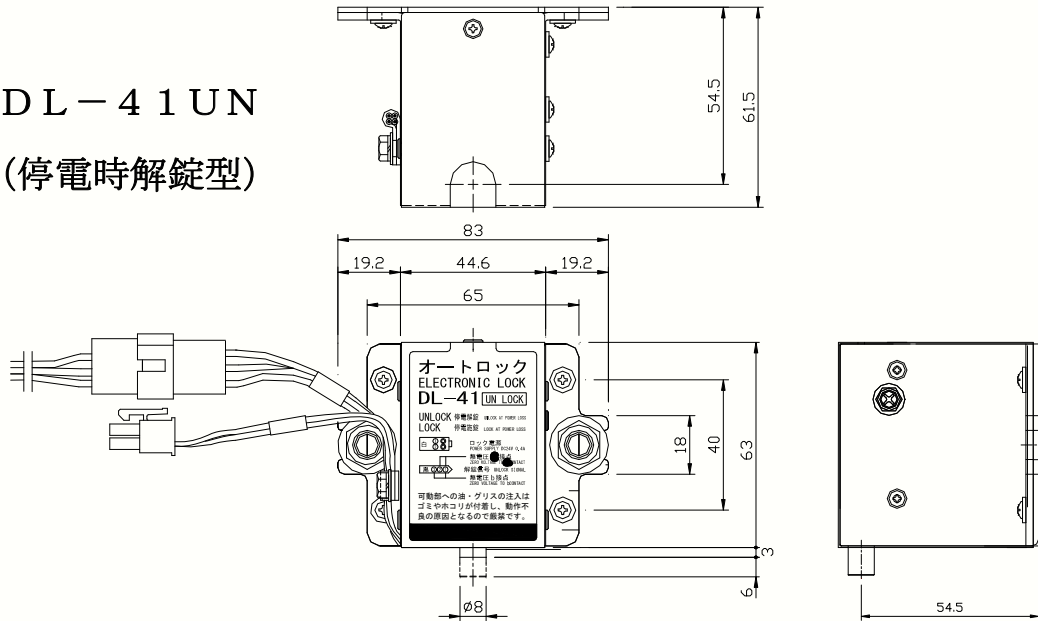
拝啓 貴社ますますご清栄の段お喜び申し上げます。

毎々格別なお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、新型オートロック「DL-41UN」を発売開始させていただきます。

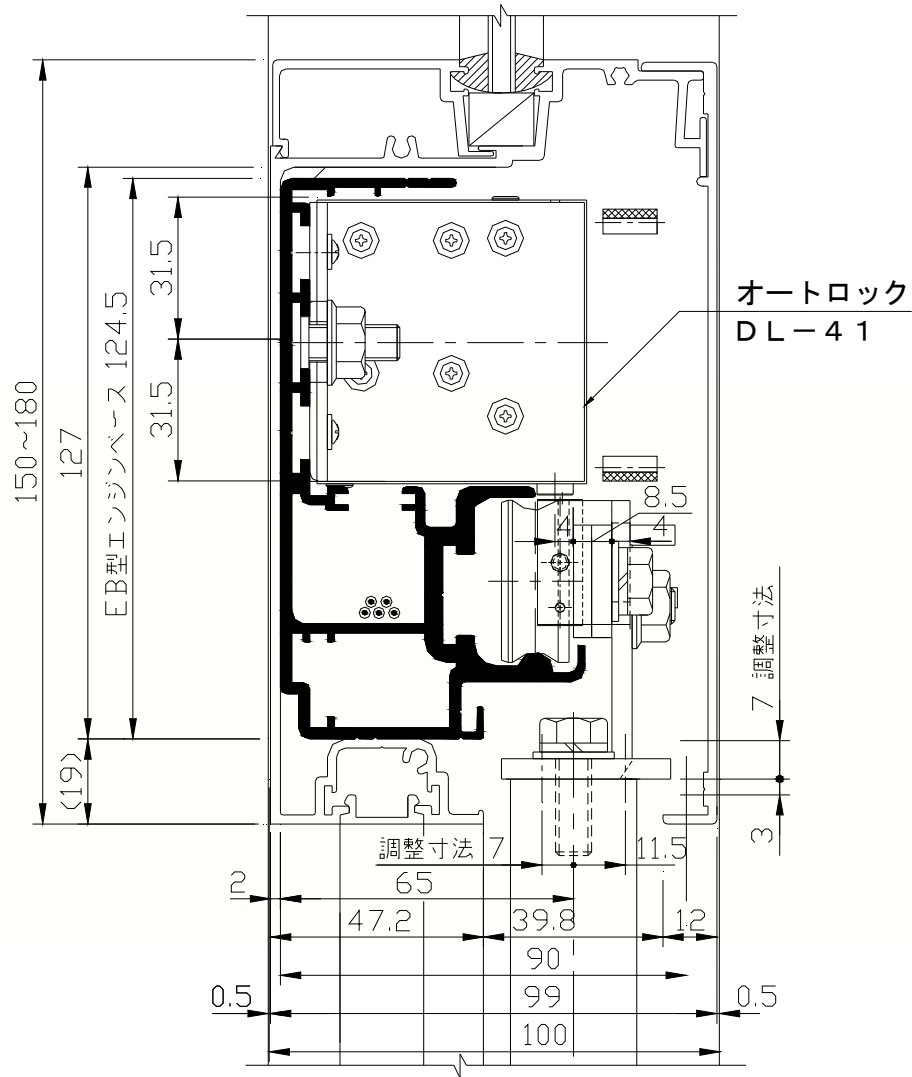
● 本体外形図

DL-41UN
 (停電時解錠型)

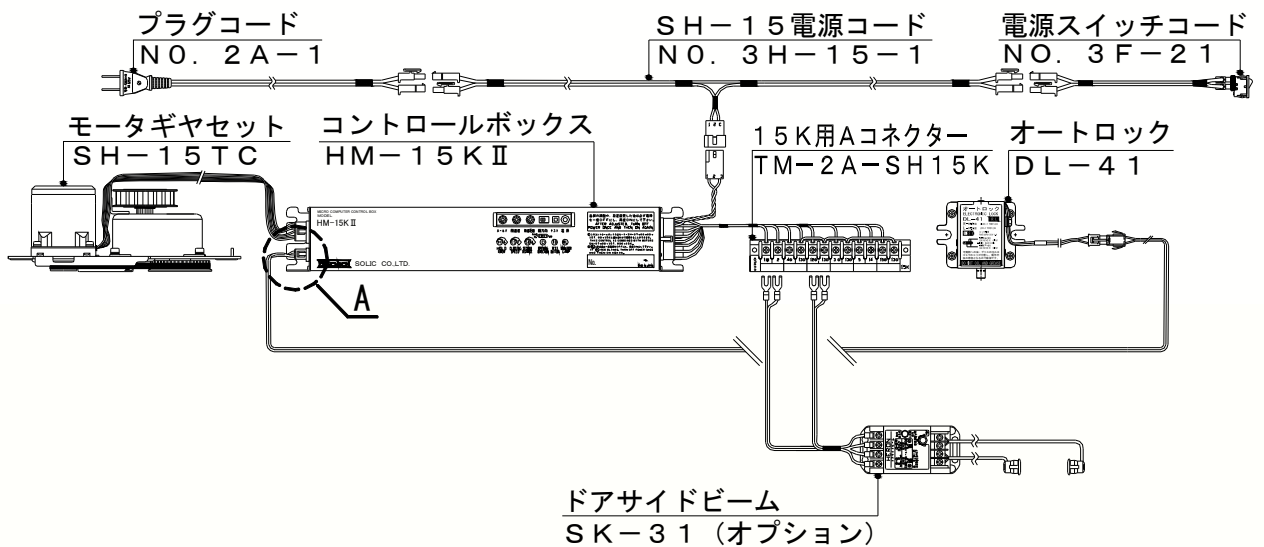


戻り

● EB断面図例



● 配線例



当オートロック専用の制御器はありません。

○ A部のロックコネクターにダイレクト接続し標準のコントロールボックスで制御が可能です。

ご提案などはeメールでもお受けしております

info@solic.jp

さて、現在代理店様よりご愛顧いただいております、電子オートロックDL-31R・31Lは、マイコン型DCブラシレスモーターシリーズに対応させ、平成10年（'98年）6月5日、DL-32R（'11年10月発売）よりご愛顧いただいております。

さらに、このたび**新型オートロック**として『DL-41UN』の出荷態勢がととのいましたのでご案内いたします。

【改良点と主な特長】

『オートロック・DL-41』は、**停電時解錠型、停電時施錠型**の2タイプをシリーズ化。

自動ドアと連動し重要部を守るセキュリティシステムのロック装置です。

本装置の大きな特長は、自動ドア用コントロールボックス・HM-Kシリーズのロック制御回路にダイレクトに接続することで、**施錠・解錠がドアの動作と連動可能になり、各装置間のその他の配線・結線作業が不要**となりました。

また、バッテリー・BU-21とのシステム構成による連続開閉の実現や、**解錠確認スイッチ**を追加するなど新規性の追求、コンパクト化や吊り元位置の改善、動作音の低減化、取付けの確実性と信頼性の向上を図ったことも、従来型のオートロックシリーズとの大きな相違点です。

尚、**停電時解錠型のみを先行して発売開始**させていただきます。停電時施錠型Lタイプにつきましては、**順次ご案内**させていただきますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. DL-41はコントロールボックス・HM-06K2、15K2、23K2シリーズに搭載の、「簡易ロック」制御回路コネクタにダイレクトに接続。専用コントロールボックスの取付けや、各装置間のその他の配線・結線作業が不要で、前期モデルのコントロール・各Kシリーズにも対応可能です。

施錠・解錠はドアの動作と連動し、Kシリーズコントロールでマイコン制御しており、全閉時はモーターの常時押付け機能により、ロックシャフトと鍵受けに適宜クリアランスを確保することで、スムーズな動作が可能。

2. バッテリー装置とのシステム構成により連続開閉が実現

従来のDL-31・32タイプでは組合わせできなかった、バッテリー装置・BU-21シリーズとのシステム構成も可能。

3. 解錠確認スイッチを内蔵

機構的に解錠している場合は連続信号（aおよびb接点・無電圧）が供給可能な、解錠確認スイッチを標準品として本体に内蔵し、セキュリティシステムからのご要望にも、広く対応が可能です。

4. 作業性の向上

幅61.5×高63×長83mmのコンパクト化が実現。本装置ではロックシャフトの位置を変更したことにより、ベースの加工が一切不要となりました。

これにより内蔵式・BBベースからEBベースの組合わせに完全移行が可能になり、取付け・調整作業が一段と向上しました。

5. M8タイプのアクセサリ座板で組込み

M8タイプのアクセサリ座板・AZ-7を使用し、指定のフリースライドタイプのエンジンベースへ、任意の位置にワンタッチ（穴加工不要）で、しかも強固・確実に組込みできます。

6. 吊り元位置の改善

従来型の基準寸法・210mmに対して、170mm（いずれもBA、EB、BB、FC、FDベース比）に変更し（BC、CC、BG等は160mm）、40mmドア端寄りになったことで、最小ドア幅の制約範囲を改善しました。

7. 動作音の低減化

不快な動作音域を改善するため、内部に特殊材を組み合わせることにより、施錠・解錠動作音は従来型にくらべて格段の低減化を図ることができました。

8. 取付けの簡略化

停電時解錠型、停電時施錠型の区別に関係なく、同一ケースに収納することにより、取付け寸法と取付け要領の統一化を図りました。

9. 信頼性の追求

駆動機構とロックシャフトは平行型にしたことで、パワーロスがほとんどありません。また、駆動源も高効率で安定性・信頼性に優れております。

10. 手動解錠装置組込み可能 〈オプション〉

停電時解錠型にも、従来型には設定のなかった専用の手動解錠装置を設定しました。解錠型、施錠型いずれの手動解錠装置も、即納にそなえて簡単に組込みできる機構にしました。

11. フラットバー式FC、FDとの制約が少なくなりました

片引の場合フラットバーのピッチに関係なく、DL-41を任意の位置に取付けできるよう改善しました。引分の場合は電源スイッチの位置を戸袋側に変更ができれば、100mm吊元の場合でも任意の位置に取付け可能です。（フラットバー間が150mm）
これによりオートロック部のフラットバー形状の打合せが不要となりました。

12. 即納体制でご注文をお受けしております

弊社では円形式・DRタイプの標準規格R1200、1500以外の特殊アール寸法を除いて、エンジン寸法1mm単位でのご注文を、即納態勢でお受けしております。
原則として代理店様ご発注日（休日の前日の場合は休日明け）の翌日発送となりますが、お客様のご都合により取付け日が早くなった場合や、発注された時間帯、ベースの長さ、台数などによっては、ご相談のうえ当日の発送も可能ですので、お気軽にご連絡ください。

今後とも、代理店様のお声をお聞かせいただきながら、技術・営業・拡販面でご支援が出来ますよう、「新しい発想」「簡単で取付けやすく」「より完成度の高い自動ドア」をめざし開発を進めてまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

実 施 日 平成24年4月2日（月）受注開始

なお、停電時施錠型は近日発売の予定です。

正式発表までは、DL-31Lでの発注をお願いします。

お願い

ドアウェイ（ドア開閉軌道上）に監視エリアを設定可能な無目取付型スーパーセンサーDA-3001（竹中エンジニアリング様製）を2008年7月から正式発売しております。

エレベーター、エスカレーターなどで相次いだ痛ましい人身事故を二度と繰り返さないよう、自動ドアに関しても安全性の確保が重要です。

DA-3001の採用による安全性の向上を施主様へ積極的にご紹介いただくことにより、営業活動の一助となれば幸いです。